

子育ての支援

施策内容	項目	実施担当課	平成27年度	平成31年度までの目標
障がい児施策の充実	障がい児保育事業の推進	子育て支援課	9保育所で27名の障がい児を受け入れました。(児童課)	継続して事業の推進に努めます。(子育て支援課)
	児童デイサービス事業	子育て支援課	障害児通所施設を利用している児童の保育所受け入れを施設と連携して行いました。(児童課)	ステップを踏まえて無理なく保育所受け入れを行い、連携の充実を図ります。(子育て支援課)
地域における子育て支援サービスの充実	ファミリー・サポート・センター事業	子育て支援課	平成27年度4月より委託。委託業者と協力して行っています。学校、保育所、公共施設へチラシ及びファミサポ通信配布、広報誌への掲載(12回)などによる事業の周知を行い会員拡充に努めました。3市(津島、愛西、稲沢)合同の講習会・研修会・交流会を開催し、事業の充実に努めました。(児童課)	会員の拡充・研修の充実また事業の周知に努めていきます。(子育て支援課)
地域における子育て支援サービスの充実	老若男女の地域住民の主体的な子育て支援活動、交流の促進事業	子育て支援課	市内の9保育所で異年齢との交流を実施しました。(児童課)	異年齢障がい児交流などの充実を図ります。(子育て支援課)
	園開放	子育て支援課	共存園保育所(毎週月曜日)新開保育園(毎週金曜日)に開催しました。(児童課) 全体利用数親 211名・子 257名	未就園児親子が気軽に遊べるように開放します。(子育て支援課)
子育て支援のネットワークづくり	子育てサロン	福祉課	蛭間地区コミュニティセンターで、毎月第2月曜日(午前10時～午後3時)、第4水曜日(午前10時～11時30分)に子育てサロン「おたまじゃくし」を開催しました。 平成27年度開催実績:17回	蛭間地区コミュニティセンターで、毎月第2月曜日(午前10時～午後3時)、第4水曜日(午前10時～11時30分)に子育てサロン「おたまじゃくし」を継続して開催します。
	子育て支援ボランティアの育成	社会福祉協議会	子育て支援センターでの託児ボランティアを計7回実施しました。	ボランティアに関する活動支援、情報提供、事業委託などを進めることによって、ボランティアの育成及び活動の充実を図ります。
児童の健全育成	児童館の整備	子育て支援課	市内の1か所で各種子育て支援サービスを実施しています。(児童課)	市内の1か所で実施していきます。(子育て支援課)
	おもちゃ図書館の充実	社会福祉協議会	毎週金曜日、保健福祉センター内世代間交流室で10:00～12:00の2時間実施しました。 ※おもちゃ図書館は6月末で閉館し、7月からふくししくん広場に変更 参加延べ人数 合計134人 おもちゃ図書館 25人(平成27年4月～6月末) ふくししくん広場 109人(平成27年7月～平成28年3月末)	親子等で楽しめる催しやおもちゃあそびをとおして、ふれあいの場を提供、親同士等のネットワーク作りの支援、催しをボランティア団体等に依頼することによってボランティア活動の場の拡充を図ります。
	学校開放事業	社会教育課	市内小・中学校の運動場及び体育館を開放し、スポーツ活動の拠点として、子どもが休日や夜間にスポーツに親しむ機会を提供しています。 登録団体数及び人数 45団体734人	市内小・中学校の運動場及び体育館を開放し、スポーツ活動の拠点として、子どもが休日や夜間にスポーツに親しむ機会を継続して提供していきます。
次代の親の育成	男女共同参画意識の啓発	人権推進課	広報紙、ホームページ、チラシなどで男女共同参画について意識啓発を図るとともに、次の講座を実施しました。 ①男性対象の料理教室「男の料理教室」(南文化センター=11人) ②男女共同参画セミナー「たたかないどならない子育て」外2回の講座(児童科学館=149人)	性別により固定的な役割分担意識にとらわれることのない男女共同参画社会の実現に向けて、広報紙やパンフレット、男女共同参画に関するセミナーや男性を対象とした料理教室の開催など、様々な方法により、啓発活動を継続して行います。また、市のホームページなどを通して、子どものいる女性の再就職・起業等に必要な情報を提供します。

子育ての支援

施策内容	項目	実施担当課	平成27年度	平成31年度までの目標
子どもの生きる力の育成に向けた学校の教育環境等の整備	ウォーキング事業	社会教育課	未実施	健康ふれあいウォーキングの内容を再検討し、親子での参加も見込めるような事業にしていきます。
	親と子のソフトボール大会	社会教育課	母親世代と子供世代でチームを編成しソフトボールを楽しみました。 9月12日(土)に開催 2チーム、参加総数28名	参加チームが減少傾向にあるため、参加チームを増やし、子育て世代の交流の場となるように取り組んでいきます。
家庭や地域の教育力の向上	家庭教育への支援の充実	社会教育課	6月に昭和幼稚園で「幼児家庭教育学級親子運動あそび」を開催し、親子で190名参加しました。 11月に神島田保育園で「親子ふれあいあそび」を開催し、親子で35名参加しました。	保育所(園)・学校の保護者を対象とし、家族のあり方や親子のふれあいについて等を学ぶ場として各園・校、公民館で実施しており、今後も継続していきます。
	小学校区家庭教育推進事業	社会教育課	津島市立東小学校を家庭教育推進地区に指定し家庭教育推進協議会を実施し、「家庭の教育力の向上をめざして一学校・家庭・地域の連携を通して」を主題に、年間の活動を実施しました。	指定地域(重点地区)を中心に、各地区の家庭教育を推進強化し、地域の繋がりの再生を図る団体の支援を継続します。
	親子ロードショー	社会教育課	戦後70年企画として「おいまつシネマ」と「平和パネル展」を平成28年8月12日(水)から14日(金)までの3日間開催し、親子で観覧できる平和教育に関するアニメフィルム3作品を日替わりで上映しました。 指定管理者自主事業として3月に親子映画会を開催しました。	「おいまつシネマ」は、夏休みに親子でコミュニケーションを図り、平和教育としても有意義なため毎年開催していきます。 指定管理者の自主事業による親子映画会も年1回は継続実施していきます。
	家庭教育学級	社会教育課	6月に昭和幼稚園で「幼児家庭教育学級親子運動あそび」を開催し、親子で190名参加しました。 11月に神島田保育園で「親子ふれあいあそび」を開催し、親子で35名参加しました。	保育所(園)・学校の保護者を対象とし、家族のあり方や親子のふれあいについて等を学ぶ場として各園・校、公民館で実施しており、今後も継続していきます。
	おはなし会	社会教育課	指定管理者の自主事業として、春のこどもの読書週間、秋の読書週間に読み聞かせボランティア団体と協働しておはなし会を開催しました。 10月には読み聞かせ団体によるイベントを開催し、参加者同士の交流を図りました。 また、夜のおはなし会や神守図書館で週1回おはなし会を開催しました。	子どもの読書活動推進を図るため、読み聞かせボランティア団体などと協力しながら年間を通じて事業を展開していきます。
	児童科学館教室事業	社会教育課	指定管理者の自主事業として、四季の星空教室・わくわく工作教室・天文工作教室・手作り望遠鏡教室・ムーンウォッチング・昆虫展を実施しました。	指定管理者の自主事業として、年間を通じて天文や科学に親しんでもらえる事業を毎年継続実施していきます。
	人権問題学習講座 家庭教育コース	人権推進課	人権問題学習講座「家庭教育コース」において、市内小中学校PTAを対象に4講座実施し、家庭教育力の向上を図りました。(延べ 105人) ・「男らしさ、女らしさから、自分らしさへ」 暁中学校 28人 ・「インターネットの危険性」 高台寺小学校 20人 ・「発達障がいの正しい理解と支援を」 心が痛い子どもたちの声に耳を傾けて」 神守中学校 36人 ・「子どもの揺れる心と寄り添う」 天王中学校 21人	子どもの人権を大切に作る意識づくりを進めるため、講座や講演会など学習機会を提供していきます。
地域の教育力の向上	社会教育課	総合型地域スポーツクラブでは、地域の方やスポーツ指導者がスポーツ推進委員と協同しクラブ運営及びスポーツ指導を行いました。 また、地域の教育力の向上を図るため、スポーツ少年団では指導者講習会を平成28年3月5日(土)に実施しました。	引続き総合型地域スポーツクラブでは、地域の方やスポーツ指導者がスポーツ推進委員と協同しクラブ運営及びスポーツ指導を行います。 また、スポーツ少年団では指導者講習会を実施し地域の教育力の向上を図ります。	

子育ての支援

施策内容	項目	実施担当課	平成27年度	平成31年度までの目標
家庭や地域の教育力の向上	総合型地域スポーツクラブの活動支援	社会教育課	地域住民が自主的・主体的に運営するスポーツクラブ「津島スポーツクラブホワイトウイングズ」の活動を支援することにより、親子が気軽に参加でき、体づくりや健康づくりを通して、地域やクラブ仲間との交流の場を提供しました。 延会員数254名	引き続き地域住民が自主的・主体的に運営するスポーツクラブ「津島スポーツクラブホワイトウイングズ」の活動を支援し、親子が気軽に参加でき、地域やクラブ仲間と交流できる場を提供していきます。
	放課後子ども教室	社会教育課	市内全小学校区において実施しました。	引き続き市内全小学校区において実施します。 また、国が定める「放課後子ども総合プラン」に基づき、放課後児童クラブとの一体化事業を進めます。
	つしま親子ワクワク体験活動フェスティバル	社会教育課	平成28年2月6日(土)に開催しました。 青少年の社会体験や自然体験を支援するボランティア団体などが、親子と一緒に体験できる場を提供しました。 総参加者数:510人(来場者:357人、出展団体参加者:153人) 出展団体数:12団体	子どもたちへ自然体験や社会体験、異世代間の交流や家庭内でのコミュニケーションを深める場を提供するため毎年実施していきます。
子どもを取り巻く有害環境対策の推進	各種街頭啓発活動の推進	社会教育課	平成27年7月8日(水)、11月11日(水)に津島駅周辺で県民運動に連携した街頭啓発活動を実施しました。	青少年の非行・被害防止や健全育成を図るため、継続実施をしていきます。

子育て家庭の支援

施策内容	項目	実施担当課	平成27年度	平成31年度までの目標
良好な居住環境の確保	市営住宅再生整備事業	都市計画課	喜楽住宅の退去が完了しました。 また、城山住宅(耐)の解体工事設計を行いました。	津島市公営住宅再生整備計画(津島市公営住宅等長寿命化計画)の見直しを行い、良好なストックを確保していきます。
ひとり親家庭等の自立支援の推進	遺児手当の支給	子育て支援課	受給資格者数 283件(児童数 426人)に支給しました。(児童課)	制度の周知を徹底し、ひとり親等世帯の経済的支援を図るため、手当を今後も継続して支給します。(子育て支援課)
	児童扶養手当の支給	子育て支援課	受給資格者数 510件(児童数 771人)に支給しました。(児童課)	制度の周知を徹底し、ひとり親等世帯の経済的支援を図るため、手当を今後も継続して支給します。(子育て支援課)
	母子家庭等日常生活支援事業	子育て支援課	派遣登録者数が1件ありました。(児童課)	制度の周知を徹底し、母子家庭・父子家庭及び寡婦の方の家事援助等を行っていきます。(子育て支援課)
	母子家庭自立支援給付金事業	子育て支援課	共存園保育所(毎週月曜日)新開保育園(毎週金曜日)に開催しました。(児童課) 全体利用数親 211名・子 257名	制度の周知を徹底し、母子家庭の母・父子家庭の父が就職に役立つ技能や資格取得のため、自立支援給付金の支給を行っていきます。(子育て支援課)
障がい児施策の充実	特別児童扶養手当の支給	子育て支援課	特別児童扶養手当支給件数 100件(児童数 101人)に支給しました。(児童課)	制度の周知を徹底し児童福祉の増進を図ります。(子育て支援課)
	特別支援教育就学奨励費補助事業	学校教育課	特別支援学級へ就学する児童生徒の保護者の経済的負担を軽減するため、給食費・学用品費等の補助を国の基準に基づき本年も実施しました。	特別支援学級へ就学する児童生徒の保護者の経済的負担を軽減するため、給食費・学用品費等の補助を国の基準に基づき実施します。
地域における子育て支援サービスの充実	子育て支援拠点事業	子育て支援課	西・東地区昼休憩時間も開所、センター内で食事可能にしました。(児童課) 育児相談については409件(看護師・栄養士相談含む) 個別相談(予約制)では言語聴覚士44件、臨床心理士43件 利用者支援事業87件	子育て支援センターにおいては、他の福祉施策との連携を一層強化して、子育て家庭が遊びを通して交流し、育児について気軽に相談できる場としての事業内容の充実を図ります。(子育て支援課)
	放課後児童健全育成事業	子育て支援課	市内8クラブで実施しました。(児童課)	市内8クラブで実施します。(子育て支援課)
保育サービスの充実	延長保育事業	子育て支援課	11園で実施しました。(児童課)	継続して実施していきます。(子育て支援課)
	一時預かり事業	子育て支援課	公立2園民間3園で実施しました。(児童課)	継続して実施していきます。(子育て支援課)
	病児・病後児保育事業	子育て支援課	民間1園で病児保育を実施しました。(児童課)	継続して実施していきます。(子育て支援課)
	休日保育事業	子育て支援課	利用料が保育料に含まれた民間1園で実施しました。(児童課)	継続して実施していきます。(子育て支援課)
	子育て支援短期利用事業	子育て支援課	3施設に委託しました。(児童課)	住民ニーズと利用実態に合わせて検討していきます。(子育て支援課)
	保育料の一部免除	子育て支援課	市内の家庭の実態の把握と他市の状況を調査研究してきました。(児童課)	適正な保育料、免除の基準を検討していきます。(子育て支援課)

子育て家庭の支援

施策内容	項目	実施担当課	平成27年度	平成31年度までの目標
保育サービスの充実	幼稚園の預かり保育	学校教育課	全私立幼稚園で実施しました。(学校教育課)	全私立幼稚園で継続して実施していきます。(子育て支援課)
	保育サービス情報の一元化	子育て支援課	パンフレットやホームページ等において、内容の充実と分かりやすい情報提供を図りました。(児童課)	ホームページ等での情報提供・更新を行っていきます。(子育て支援課)
子育て支援のネットワークづくり	子育て支援センターのホームページでの情報提供	子育て支援課	変更があった場合、更新し、新しい情報提供に努めました。(児童課)	ホームページ等での情報提供・更新を行っていきます。(子育て支援課)
	子育て支援事業の情報共有化	子育て支援課	情報の一元化を図るため、妊娠から就学前までの子育て支援情報誌「子育てガイドブック」を配布子育て家庭に情報提供をしました。(児童課)	「子育てガイドブック」継続して作成、配布を行っていきます。(子育て支援課)
	子育て情報誌の発行	子育て支援課	4・6・8・10・12・2月に発行し、子育て家庭に情報提供しました。(年6回発行)(児童課)	継続して情報提供を行っていきます。(子育て支援課)
	子育てサークル育成事業	子育て支援課	サークルへ物品の貸し出し・材料の提供・サークル活動時の訪問等の支援を行いました。 また、2・1・0歳児の年齢別交流会を行いました。 サークル数16、会員319人	サークル数・会員数の増加を図ります。(子育て支援課)
児童の健全育成	各公共施設の活用	子育て支援課	地域全体でその地域の子どもたちの成長を見守っていくという意識を広めるため、まず、その拠点として市内の公共施設に子どもが集まり、親が付き添い、地域の住民が共に遊び、学びながら交流を深めていけるような環境整備の促進を行いました。(児童課)	地域全体でその地域の子どもたちの成長を見守っていくという意識を広めるため、まず、その拠点として市内の公共施設に子どもが集まり、親が付き添い、地域の住民が共に遊び、学びながら交流を深めていけるような環境整備の促進を行っていきます。(子育て支援課)
多様な働き方の実現及び男性を含めた働き方の見直し等	仕事と子育ての両立のための広報・啓発・情報提供	産業振興課	男女雇用機会均等法、労働基準法、育児・介護休業法等関係法令について、広報・PRを充実して周知を図りました。	男女雇用機会均等法、労働基準法、育児・介護休業法等関係法令について、広報・PRを一層充実させます。
	ハローワーク等関係機関との連携	産業振興課	関係機関と連携して、雇用及び労働条件の改善を事業者に促します。雇用情報にアクセスしやすいように、市ホームページからのハローワークへのリンクを設定しました。	関係機関と連携して、雇用及び労働条件の改善を事業者に促し、雇用情報にアクセスしやすいように、市ホームページからハローワークへのリンクを充実させます。
子どもの生きる力の育成に向けた学校の教育環境等の整備	要・準要保護就学援助事業	学校教育課	小・中学校に通学させるのに経済的な理由で困っている世帯に対し、給食費・学用品費等の補助を行いました。	小・中学校に通学させるのに経済的な理由で困っている世帯に対し、給食費・学用品費等の補助を継続して行っていきます。
	幼稚園就園奨励費補助事業	学校教育課	国基準に基づき継続しました。(学校教育課)	国基準に基づき継続します。(子育て支援課)
	私立幼稚園授業料補助事業	学校教育課	国基準に基づき継続しました。(学校教育課)	国基準に基づき継続します。(子育て支援課)
家庭や地域の教育力の向上	育児講座	子育て支援課	親子遊び講座(6回) 5月 お父さんとあそぼうDAY!(71名)、7月 親子体育遊び(54名)、9月 親子ベビーヨガ(52名)、10月 英語であそぼう(40名)、12月 親子リトミック(63名)、2月 親子ピクス(50名)計330名 育児講座(6回) 4月 手作りおもちゃ(20名)、6月 しそジュース作り(16名)、10月 乳幼児の病気の看護や受診方法について(21名)、11月 手作りおもちゃ(19名)、1月 料理教室(24名)、2月 手作りおもちゃ(20名) 計120名 を実施しました。(児童課)	親子遊び講座6回、育児講座6回を継続して行っていきます。(子育て支援課)

子育て家庭の支援

施策内容	項目	実施担当課	平成27年度	平成31年度までの目標
子どもを取り巻く有害環境対策の推進	青少年問題協議会の開催	社会教育課	平成27年6月25(木)に総会を開催し、津島市の青少年の施策及び各関係機関との情報交換を行いました。	当市の青少年健全育成施策を推進していくため、毎年、事業報告及び事業予定、情報共有のために開催していきます。
新規掲載	中央児童館夏休み開館日・時間拡大事業	子育て支援課	なし(児童課)	市民サービスの向上を図っていきます。(子育て支援課)
	切れ目ない妊産婦・乳幼児への保健対策	健康推進課	すべての妊婦に妊婦健康診査や歯科健康診査の受診を勧奨し、妊婦の健康管理を実施。妊娠届出書より支援の必要な家庭を早期に発見し、他課や医療機関との連携を図ることに努めました。 妊婦健康診査の受診率 1回目 94.4% 8回目 81.6% 歯科健康診査受診率 7.9%	妊婦とその家族に産後の不安解消のため、産後の生活についての具体的なイメージを持ってもらい、地域の子育て支援サービスとのつながりを、妊娠期から大切にします。また、低出生体重児の要因となる若い女性のやせや喫煙などの習慣を改善するため、思春期からの啓発を重点的に行います。
	学童期・思春期から成人期に向けた保健対策	健康推進課	乳幼児健康診査、学校思春期教育等で、子どもの自己肯定感の向上にむけて啓発を実施しました。 思春期教育 小学校 7校 511人 中学校 4校 620人	児童生徒の自己肯定感を高める支援として、自己肯定感と関連している要因を検討し、乳幼児健康診査や思春期教育「いのちの大切さ」での啓発内容の充実に努めます。児童生徒が抱える健康課題について、学校等の関係機関と共有できる体制づくりを整備します。
	子どもの健やかな成長を見守り育む地域づくり	健康推進課	母子健康手帳交付時に、子育てガイドブックの紹介を行い、妊娠・出産・育児に必要な情報提供を行いました。 また、乳幼児健康診査において、親子のふれあいや遊びの提供を通して育児支援となる子育て支援センター、育児サークル、ボランティア等の情報提供をし、子育てのイメージができるような場づくりを実施しました。	妊娠から育児までの支援を身近に受けられるために、母子健康手帳交付時や乳幼児健康診査の場等を活用し、対象者に合わせて必要な情報提供と相談先の周知を行います。 地域の子育て支援サービスについて、顔のみえるつながりを大切にしながら、地域で安心して出産・育児ができるよう、親と子への支援に努めます。

子どもの安全・安心を保障する取組

施策内容	項目	実施担当課	平成27年度	平成31年度までの目標
良好な居住環境の確保	公園の維持管理	都市整備課	市内の公園で老朽化した遊具を修繕及び撤去しました。また、公園内の枯木等の剪定・伐採を迅速に実施しました。	市内の公園で老朽化した遊具を修繕及び撤去する。公園内の枯木等の剪定・伐採を実施します。
安全な道路交通環境の整備	道路の維持修繕	都市整備課	側溝整備延長 L=1,138.3m 道路補修延長 L=6574.6m の整備等を行いました。	道路側溝の整備及び道路舗装の補修を行います。
	道路改良事業	都市整備課	歩道整備延長 L=144.5m の整備を行いました。	歩道の整備を行います。
安心して外出できる環境の整備	公共施設、公共交通機関、建築物等のバリアフリー化	施設主務課	未着手(計画建築課)	各担当課の営繕計画に基づき対応します。(財政課)
	公共施設、公共交通機関、建築物等のバリアフリー化	都市整備課	共存園保育所(毎週月曜日)新開保育園(毎週金曜日)に開催しました。 全体利用数親 211名・子 257名	歩道を含む市道の陥没・不陸の解消に努めます。
	子育て世帯にやさしいトイレ等の整備	施設主務課	未着手(計画建築課)	各担当課の営繕計画に基づき対応します。(財政課)
	子育て世帯にやさしいトイレ等の整備	産業振興課	空き店舗に出店1件トイレ利用可継続しました。	トイレ利用可の継続を図ります。
	防犯施設の整備	市民協働課	新設20灯、取替75灯分の防犯灯設置補助をしました。	予算の範囲内において、防犯灯設置補助をします。
子どもの交通安全を確保するための活動の推進	交通安全教育の推進	市民協働課	町内・団地・保育園の単位で計4回実施しました。	町内・団地・保育園の単位で計10回実施します。
	交通安全教育の促進	市民協働課	保育園、学校等において交通安全教室を19回実施しました。	保育園、学校等において交通安全教室を25回実施します。
	交通安全広報活動の推進	市民協働課	街頭キャンペーン及び、啓発パレード等を計61回実施しました。	街頭キャンペーン及び、啓発パレード等を計75回実施します。
	チャイルドシートの正しい使用の徹底	市民協働課	津島市広報において3度掲載するとともに、街頭にてサイン板をかけた交通安全広報を3回実施しました。	津島市広報において4度掲載するとともに、街頭にてサイン板をかけた交通安全広報を4回実施します。
子どもを犯罪等の被害から守るための活動の推進	地域安全広報活動の推進	市民協働課	街頭キャンペーンを11回実施しました。	街頭キャンペーンを20回実施します。
	パトロール活動の推進	市民協働課	ボランティア団体等による防犯パトロールを27回実施しました。	ボランティア団体等による防犯パトロールを35回実施します。
	防犯教育の促進	市民協働課	幼稚園、学校等において防犯教室、講話等を10回実施しました。(地域住民対象の事業含む)	幼稚園、学校等において防犯教室、講話等を15回実施します。(地域住民対象の事業含む)
	子ども緊急通報装置の整備	市民協働課	平成27年度末に、平成28年度小学校新入生に対し防犯ブザーを560個配布しました。	各年度小学校新入生に対して防犯ブザーを配布します。

子どもの安全・安心を保障する取組

施策内容	項目	実施担当課	平成27年度	平成31年度までの目標
子どもを犯罪等の被害から守るための活動の推進	「子ども110番の家」の充実	市民協働課	平成28年度現在216件登録いただいています。	各小学校において通学路点検を行い、依頼していきます。
	「子ども110番の家」の充実	学校教育課	「こども110番の家」の継続実施について、学校に依頼しました。	「こども110番の家」の継続実施について、学校に依頼します。
ひとり親家庭等の自立支援の推進	母子・父子家庭医療費支給事業	保険年金課	母子・父子家庭医療費の助成を行いました。 受給者数 1,348人(うち子ども765人)	母子・父子家庭の父母及び児童の健康の保持増進を図るため、医療費の助成を今後も継続して実施します。
障がい児の施策の充実	障がい者医療費支給事業	保険年金課	障がい者医療費の助成を行いました。 (平成27年8月から精神障害者保健福祉手帳1・2級の助成を全疾病の入院・通院医療費分に拡大) 受給者数677人(うち子ども120人)	障がいがある方の福祉の増進を図るため、医療費の助成を、今後も継続して実施します。
次代の親の育成	積極的なボランティアの受け入れや職場体験の受け入れ	子育て支援課	保育所で職場体験の中学生51人を受け入れました。(児童課)	地域での連携として継続します。(子育て支援課)
子どもの生きる力の育成に向けた学校の教育環境等の整備	幼児教育の充実	子育て支援課	保育所と小学校の連携に努めました。(児童課)	保育所と小学校との連携・巡回相談等による連携を図ります。(子育て支援課)
	幼児教育の充実	学校教育課	東小学校と幼稚園の交流会を実施しました。(学校教育課)	小学校と幼稚園の交流会を実施します。(子育て支援課)
	保育所(園)・幼稚園と小学校の連携	子育て支援課	市内の保育所(園)、幼稚園、小学校の連携をさらに強化し、教育環境の充実をめざしました。(児童課)	市内の保育所(園)、幼稚園、小学校の連携をさらに強化し、教育環境の充実をめざします。(子育て支援課)
	保育所(園)・幼稚園と小学校の連携	学校教育課	保育所(園)・幼稚園と小学校の連携を強化し、教育環境の充実をめざしました。	保育所(園)・幼稚園と小学校の連携を強化し、教育環境の充実をめざします。
	幼稚園と保育所(園)の連携強化	子育て支援課	幼稚園と保育所(園)がそれぞれの機能を重ね合わせながら子育て支援事業を推進して実施していくため、合同研修の開催、施設の共有化など地域の実情や需要に応じた連携の促進に努めました。(児童課)	連携の促進の充実を図ります。(子育て支援課)
	幼稚園と保育所(園)の連携強化	学校教育課	保育所(園)・幼稚園の連携を強化し、教育環境の充実をめざしました。(学校教育課)	保育所(園)・幼稚園の連携を強化し、教育環境の充実をめざします。(子育て支援課)
子どもや母親の健康の確保	子ども医療費支給事業	保険年金課	子ども医療費の助成を行いました。 受給者数 3,084人(未就学児) 1868人(小1～高3)	子どもの福祉の増進を図るため、医療費の助成を今後も継続して実施します。
新規掲載	小児慢性特定疾病児童等医療費支給事業	保険年金課	平成27年8月から小児慢性特定疾病児童等(他の条例の規定により医療給付を受けることができる者を除く)に対する医療費助成を開始しました。受給者数(27人)	小児慢性特定疾病児童等の福祉の増進を図るため、医療費の助成を今後とも継続して実施します。
	未熟児養育医療給付事業	保険年金課	医療を必要とする未熟児の養育医療費の給付を行いました。受給者数(9人)	医療を必要とする未熟児の適正な養育を行うため、養育医療費の給付を今後とも継続して実施します。

子どもの育成に係る相談体制の充実等

施策内容	項目	実施担当課	平成27年度	平成31年度までの目標
被害に遭った子どもの保護の推進	スクールカウンセラー	学校教育課	全中学校(各校1名)及び全小学校(2名で8校)にスクールカウンセラーを配置しました。	全中学校(各校1名)及び全小学校(2名で8校)にスクールカウンセラーの配置を維持します。
	学校での相談体制の充実	学校教育課	教員による教育相談を行うと同時にスクールカウンセラーとの連携を図りました。	教員による教育相談を行うと同時にスクールカウンセラーとの連携を図ります。
児童虐待防止対策の充実	相談体制、ネットワーク強化	子育て支援課	ネットワーク会議毎月1回、サポートチーム会議13回、その他関係機関の会議に参加し情報の共有、役割分担の確認をしました。(児童課)	関係機関との連携を強化し、安心して相談できる体制の整備に努めます。(子育て支援課)
	相談体制、ネットワーク強化	学校教育課	家庭児童相談室を中心としたネットワーク会議・サポートチーム会議に参加し、各相談機関と情報の共有、役割分担の確認等を図り、在宅支援の充実強化を図りました。	家庭児童相談室を中心としたネットワーク会議・サポートチーム会議に参加し、各相談機関と情報の共有、役割分担の確認等を図り、在宅支援の充実強化を図ります。
	家庭訪問による早期発見	子育て支援課	養育支援訪問事業 52件(延べ206件) 乳児家庭全戸訪問事業 356件 を実施しました。(児童課)	関係機関と連携を取りながら、要支援家庭の把握に努め、早期の支援開始、継続支援に努めます。(子育て支援課)
	家庭訪問による早期発見	学校教育課	就学時健診未受診者0件。就学相談のある方に対し、窓口、電話、学校等で就学相談を実施しました。	就学時健診未受診者0件を維持する。就学相談のある方に対し、窓口、電話、学校等で就学相談を実施します。
ひとり親家庭等の自立支援の推進	相談・援助体制の充実	子育て支援課	母子・父子自立支援員相談件数 600件を実施しました。(児童課)	制度の周知を徹底し、母子家庭・父子家庭及び寡婦の方の相談に応じ、自立ができるよう、情報提供及び指導、職業能力の向上及び求職活動に関する支援を総合的に行っていきます。(子育て支援課)
障がい児施策の充実	相談体制の充実	福祉課	障がい児相談支援件数 355件を実施しました。	医療や療育などの支援を推進するため、保健師・家庭児童相談員等、専門スタッフによる家庭相談事業など相談体制の充実を図ります。また、障害者総合支援法及び児童福祉法に基づく障がいがある児童への福祉サービスについて、関係課窓口が連携をとり、相談に応じるようにします。
児童虐待防止対策の充実	相談体制の充実	子育て支援課	家庭児童相談室相談を実施しました。(児童課) 相談件数 444件(電話227件、訪問80件、面接137件) 延べ1487件(電話678件、訪問417件、面接392件)	家庭児相相談室の業務の周知をはかり、相談しやすい体制を整備します。(子育て支援課)
次代の親の育成	積極的なボランティアの受け入れや職場体験の受け入れ	学校教育課	幼稚園、児童館等で中学生・高校生を受け入れて、乳幼児とふれあう機会の実践教室を実施しました。 また、中学校期における様々な職場での体験活動を通じて、「職場」と「仕事」に対する意識の啓発を行いました。	幼稚園、児童館等で中学生・高校生を受け入れて、乳幼児とふれあう機会の実践教室を実施します。 また、中学校期における様々な職場での体験活動を通じて、「職場」と「仕事」に対する意識の啓発を行います。
子どもの生きる力の育成に向けた学校の教育環境等の整備	確かな学力の向上	学校教育課	子どもが社会の変化の中で主体的に生きていくことができるよう、知識・技能はもとより、学ぶ意欲、思考力、表現力、問題解決能力等まで含めた確かな学力を身に付けることができました。 子ども、学校や地域の実態を踏まえて創意工夫し、現在全校で実施している少人数指導など子ども一人ひとりに応じたきめ細かな指導の充実、ボランティアティーチャーや地域の伝統文化を継承する方などの外部人材の協力による学校の活性化等の取り組みを推進しました。	子どもが社会の変化の中で主体的に生きていくことができるよう、知識・技能はもとより、学ぶ意欲、思考力、表現力、問題解決能力等まで含めた確かな学力を身に付けさせます。 そのために、子ども、学校や地域の実態を踏まえて創意工夫し、現在全校で実施している少人数指導など子ども一人ひとりに応じたきめ細かな指導の充実、ボランティアティーチャーや地域の伝統文化を継承する方などの外部人材の協力による学校の活性化等の取り組みを推進します。
	外部人材の活用	学校教育課	全校で実施しました。	全校で実施します。
	外国語指導助手(ALT)の活用	学校教育課	H27年度は、6人態勢で市内全小中学校へALTを派遣しました。	継続して、6人態勢で市内全小中学校へALTを派遣します。

子どもの育成に係る相談体制の充実等

施策内容	項目	実施担当課	平成27年度	平成31年度までの目標
子どもの生きる力の育成に向けた学校の教育環境等の整備	豊かな心の育成	学校教育課	プロバレーボール選手やロケット開発者などを招き豊かな心をはぐくむ事業を実施するなど、指導方法や指導体制の工夫改善等を進め、子どもの心に響く道徳教育の充実を図りました。 また、地域と学校との連携・協力による多様な体験活動を推進しました。 さらに、いじめ、少年非行等の問題行動や不登校に対応するために、専門的な相談体制の強化、学校、家庭、地域及び関係機関との間のネットワークづくり等を整備しました。	子どもたちが未来への夢や目標を抱いていける講演を開いてくださる講師を招き、豊かな心をはぐくむ事業を実施するなど、指導方法や指導体制の工夫改善等を進め、子どもの心に響く道徳教育の充実を図ります。 また、地域と学校との連携・協力による多様な体験活動を推進します。 さらに、いじめ、少年非行等の問題行動や不登校に対応するために、専門的な相談体制の強化、学校、家庭、地域及び関係機関との間のネットワークづくり等を整備します。
	適応指導教室	学校教育課	H27年度は174日間開室し、活用の促進を図りました。	継続して、通級指導教室を開室します。
	健やかな体の育成	学校教育課	子どもの体力が低下傾向にあり、生活習慣の乱れや肥満の増加等の現代的課題が指摘されている現状を踏まえ、子どもが生涯にわたって積極的にスポーツに親しむ習慣、意欲や能力を育成するため、優れた指導者の育成や確保、指導方法の工夫及び改善等を進め、地域のスポーツ活動を充実しました。	子どもの体力が低下傾向にあり、生活習慣の乱れや肥満の増加等の現代的課題が指摘されている現状を踏まえ、子どもが生涯にわたって積極的にスポーツに親しむ習慣、意欲や能力を育成するため、優れた指導者の育成や確保、指導方法の工夫及び改善等を進め、地域のスポーツ活動を充実します。
	特色ある学校づくり	学校教育課	学校評議員体制の活用等により、地域及び家庭と学校との連携・協力を図ることや、地域の実情に応じ、地域に根ざした特色ある学校づくりを進めました。	学校評議員体制の活用等により、地域及び家庭と学校との連携・協力を図ることや、地域の実情に応じ、地域に根ざした特色ある学校づくりを進めます。
	学校評議員の活用	学校教育課	全学校において評議員会を年2回程度実施しました。	全学校において評議員会を年2回程度実施します。
思春期保健対策の充実	思春期事業	学校教育課	市内全小中学校に糖尿病学習等の健康教育を実施しました。	総合的な子どもの基礎体力向上大作戦(SKIP)で実施します。
新規掲載	子どもの人権侵害に対する相談・支援体制の充実	人権推進課	広報紙やホームページに相談窓口について掲載し、窓口等に啓発冊子等を配置して周知した。また、人権擁護委員や法務局と連携を取りながら、人権侵害について適切に対応しました。	救済制度や相談窓口の周知に努めるとともに、地域や関係機関などとの連携強化に努めます。
	育てにくさを感じる親に寄り添う支援	健康推進課	子どもの発達過程について1歳6か月児、2歳児、3歳児健康診査においてプリントを提示し、親に発達過程の認知を促すとともに、子どもの発達の問題や養育者の問題に応じて、保健、福祉、教育、医療等適切な支援に結びつくよう支援を実施しました。	育てにくさを感じる、育児に自信がないと感じる方への支援として、特に乳幼児健診の場で早期に関わりをもつことを重視します。また、育児不安の要素となる育児の抱え込み、精神的な負担の軽減となるような健診づくりに努め、地域の子育て支援サービスにつながるように努めます。
	妊娠期からの児童虐待防止対策	健康推進課	妊娠届出書から全ての妊婦を把握し、妊娠期から支援を実施しました。乳児家庭全戸訪問事業、養育支援事業等と連携をとり、切れ目ない継続した支援を実施しました。また家庭の孤立化を防ぐため、家庭児童相談室と連携し乳幼児健康診査の未受診者等に支援を実施しました。 乳幼児健康診査の未受診率 4か月 2.5% 1歳6か月 4.1% 3歳 4.3%	妊娠期からの虐待予防の取り組みとして、妊娠届出時のアンケートの活用、医療機関や関係機関と連携し、問題を抱えているご家庭が孤立しないよう努めます。また、赤ちゃんとの生活や乳幼児揺さぶられ症候群など、子育てに関する啓発を妊婦教室や乳児期に行います。

虐待、体罰、いじめ等の救済等

施策内容	項目	実施担当課	平成27年度	平成31年度までの目標
児童虐待防止対策の充実	児童虐待防止対策の充実	子育て支援課	津島市要保護児童対策地域協議会を10月20日、H28年2月18日開催、ネットワーク会議毎月1回開催しました。(児童課)	関係機関との連携を強化し、適切な情報共有、支援体制の整備を図ります。(子育て支援課)
	児童虐待防止対策の充実	学校教育課	津島市要保護児童ネットワーク会議に参加し、関係機関との連携および組織の充実を図りました。	津島市要保護児童ネットワーク会議に参加し、関係機関との連携および組織の充実を図ります。
	虐待を防ぐための各種知識の普及啓発	子育て支援課	7月「児童相談所全国共通ダイヤル189」啓発ポスター配布、児童虐待防止講演会(10/20参加者54名)、11月虐待防止啓発パンフレット配布、11月広報「虐待防止月間」掲載しました。(児童課)	各施設各家庭へのリーフレット配布や講演会を通じて児童虐待防止の周知啓発を行います。(子育て支援課)
	虐待を防ぐための各種知識の普及啓発	学校教育課	各機関から依頼された配布物について配布しました。	各機関から依頼された配布物について配布します。
新規掲載	DV等暴力を受けた親に対しての相談・支援体制の充実	人権推進課	共存園保育所(毎週月曜日)新開保育園(毎週金曜日)に開催しました。 全体利用数親 211名・子 257名	関係各課との連携を図り、被害者やその子の支援を継続する。また、チラシやパンフレットの配置をする。被害者の早期発見や適切な対応ができるよう研修に参加します。